

特別支援教育スペシャリスト養成講座
視覚障害教育コース実施計画書

1 目 的

視覚に障害のある子どもへの実践的指導力を養うための知識や技能について研修することにより、今後視覚障害教育の中心的役割を担う中堅教員としての資質を高め、もって特別支援教育の充実に資する。

2 特 色

視覚障害教育に必要な実践的な知識や技能について、教科及び自立活動の指導を中心に、より高度な専門性の習得を図る。

3 受講対象者

小学校、中学校及び特別支援学校の教諭のうち、実際に視覚障害教育に携わっている者（視覚障害教育の経験2年以上を原則とする。）

4 定 員

10名

5 研修期日

7月	5日(木)	23日(月)	30日(月)	9月	13日(木)
8月	23日(木)	29日(水)			

(計6日)

* 網かけの研修期日は教育センター外で実施

6 研修内容等

研修項目	研修内容		講師(予定)
視覚に障害のある 子どもの指導	講義 演習	教科指導全般	筑波大学
	講義 演習	教授 鳥山 由子	
	講義 演習	観察及び実験の指導	慶應義塾大学
	講義 演習	点字の指導、点訳の実際	教授 中野 泰志
	講義 演習	歩行指導の理論と実際	福岡点字図書館
	実践発表 参観	盲学校における指導の実際	館長 白土 なるみ
	講義 演習	福岡市立心身障がい福祉センター 歩行訓練士 豊田 信之	
	講義 演習	盲学校における指導の実際	大島眼科病院
視覚障害教育のセ ンターの機能	講義 演習	視覚障害児のための教材教具	眼科部長 山田 敏夫
	講義 演習	視覚障害者用情報機器の活用	福岡教育大学
	講義	弱視児の指導について	講師 氏間 和仁
		視覚障害の支援センターとしての役割	教育センター 特別支援教育班 指導主事
		医療との連携	